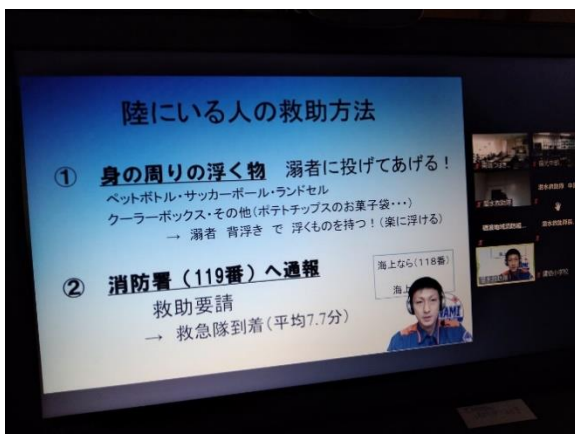


## オンラインで水難事故防止教育 ～オンライン浮いて待て伝達講習～

砺波地域消防組合消防本部では、夏季の時期に合わせ、水難事故防止教育として管内の小学校教員向けの伝達講習を合計5回実施しました。今年は、新たな取り組みとしてオンライン方式（ZOOMミーティング）を活用し、消防庁舎からオンラインで学校と接続し、講義を実施したものです。

管内の水難事故対応を行っている潜水救助隊の職員から、水難事故の場面では、呼吸をしたまま浮いて待つことが重要であることなど、水難事故を予防するための知識と技術を聞いた教職員からは、好評をいただきました。

新型コロナウイルス対策として行ったオンライン方式は、消防側、学校側の双方が「うつらない」「うつさない」に効果的な方法でした。



砺波地域消防組合消防本部潜水救助隊